

3年 3学期【国語】 主な評価規準

江戸川区立第二葛西小学校

単元	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
詩を楽しもう	文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。	「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。	進んで、情景について具体的に想像し、学習の見通しをもって音読したりイメージを広げようとしている。
町の行事について発表しよう	相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。	比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や時点の使い方を理解し使っている。	進んで話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、学習の見通しをもって、資料を使って発表しようとしている。
文の組み立て	主語と述語、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。		進んで主語と述語との関係、修飾と被修飾の関係について理解し、学習の見通しをもって、文の組み立てを捉えようとしている。
川をさかのぼる知恵	主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。	進んで、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって友達と感想を交流しようとしている。
	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。		
強く心に残っていることを	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、文章の中で使うとともに、語彙を豊かにしている。	間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして、文や文章を整えている。	粘り強く間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確認したりして文を整え、学習の見通しをもって文章を書いている。
	考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している	自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。	
おにたのぼうし	様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして書く表し方を工夫している。	進んで文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、登場人物に宛てて手紙を書こうとしている。
		「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。	